

## 実施状況報告

事業名	第55回愛媛県小中学校教頭会研究大会(四国中央大会)		
実施主体名	愛媛県小中学校教頭会		
日時	平成28年10月28日(金) 9:00 ~16:00		
場所	土居文化会館(ユ一ホール)・暁雨館		
参加者	県下小中学校教頭会員	参加者数	約400名

「日本一の紙の町」四国中央市において「豊かな人間性と創造性を育む学校教育」を研究主題とした、第55回愛媛県小中学校教頭会研究大会を開催しました。

開会式に続き、花園大学客員教授の水谷修氏による「今、子どもたちは…いじめ、不登校、心の病、非行、その原因と対策」と題した講演が行われました。「愛されている実感が自己肯定感を生む」「子どもが1週間に10回は何かでほめてもらえる学校にしてほしい」というお言葉から、変化が大きい不透明な今の世の中で、一生懸命生きている子どもたちを温かく応援せよというメッセージを受け取りました。

午後に行われた分科会では、5つの研究課題について提言及び協議が熱心に行われました。校種や学校規模の違いはあるものの、教頭先生方の日頃の実践に基づく取組を発表していただき、意義のある分科会となりました。

さらに特別分科会では、有限会社脇製茶場社長の脇斗志也氏に「おいしいお茶の話―場とふれあいで深まる味―」と題して講演をしていただきました。脇氏の伝統的なお茶づくりの経験と新しい試みでの成功談や失敗談に満ちた講演の中で、教員の私たちはなかなか知り得ないお茶の世界と四国の歴史のつながりを詳しく教えていただきました。

